



ファインケミカル事業

CMC研究開発 BU 医薬品原料 BU

CMC事業、CDMO事業、調達プラットフォーム事業の3事業を柱とし、原材料調達からCMC研究開発、商用原薬生産まで、医薬品開発・製造の幅広いバリューチェーンでサービスを提供しています。

*CMC: Chemistry, Manufacturing and Control *CDMO: Contract Development & Manufacturing Organization

バリューチェーン



CMC研究開発 BU

開発ステージに適した医療用医薬品の研究開発、治験原薬・治験薬製造のサービスをハイレベルで提供いたします。さらに、ペプチド原薬の製造プロセスの開発・技術移管、並びに受託製造もおこなっています。

医薬品原料 BU

多彩かつ高度な大量製造技術を保有し、ジェネリック医薬品の商用原薬の製造、新薬の中間体および原薬の受託製造を手がけています。また、調達プラットフォーム事業として、国内外の信頼あるメーカーと連携し、ジェネリック原薬をはじめ、各種原料・中間体、添加物等の調達と販売を展開しています。

スペラファーマ株式会社

国内有数の統合型CMC研究開発受託企業であり、医薬品の研究開発から商用化まで、あらゆるステージでハイレベルなCMCソリューションを創出しています。大手製薬会社出身の研究者・技術者による高い技術力と新薬開発のノウハウ、豊富な経験と実績により、原薬のプロセス開発・製造、製剤開発・治験薬製造、各種分析法開発・品質試験等の幅広いサービスを提供し、お客様のニーズに合ったフレキシブルな対応をいたします。



スペラネクサス株式会社

医薬品業界の川上にあるニーズに広く応える調達プラットフォーム機能を有し、製造機能としてジェネリック原薬の自社品製造から新薬用原薬や中間体、開発品および化成品の受託製造をおこなっています。GMP準拠の10L～10,000Lの製造サイズと多様な機能を持つ設備で高品質かつコストメリットのある製品を展開しています。また、販売機能として自社品に加え国内外の医薬品原薬や各種原料・中間体、添加物などの商品を幅広く取り揃え、お客様に提案、提供しています。



JITSUBO株式会社

2005年の創業以来、ペプチド医薬品に特化した研究開発企業です。環境に優しく高品質・低成本で製造できる独自の合成技術Molecular Hiving™を活用し、化粧品から医薬品原薬に至る幅広いペプチド原薬の製造への採用が進んでいます。長年の経験と卓越した研究陣により、目標とするペプチドの製造プロセスを開発し、商業化に当たっては、独占的技術協力関係を結んでいる世界一のペプチド原薬製造CMOであるスイスBachem社と協力して、ご要望のペプチド原薬をお届けします。



会社概要情報

会社名	スペラファーマ株式会社
本社住所	〒532-0024 大阪府大阪市淀川区十三本町二丁目17番85号
事業概要	医薬品のCMC研究開発および製造受託事業
主要な事業所	本社
設立	2017年4月
代表者	代表取締役社長 岩城 慶太郎
資本金	3億1千万円

会社名	スペラネクサス株式会社
本社住所	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号
事業概要	医薬品原料および化成品の製造、販売
主要な事業所	本社、大阪オフィス、富山オフィス、蒲田研究所、静岡工場 ノースキューブ（東京都北区）
設立	2020年7月
代表者	代表取締役社長 二神 英祐
資本金	3億1千万円

会社名	JITSUBO株式会社
本社住所	〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町一丁目1番43号 ライフサイエンス研究センター4-1
事業概要	ペプチド合成法Molecular Hiving™の開発 原薬の受託製造および技術のライセンス
主要な事業所	本社
設立	2005年4月
代表者	代表取締役社長 水船 秀哉 （取締役会長 金井 和昭） 代表取締役副社長 大矢 賢一郎
資本金	1千万円



HBC・食品事業

化粧品 BU 食品原料 BU ファルマネット BU ライフサイエンス BU

HBCとは、「Health & Beauty Care」の略称です。全国のお客様に一般用医薬品、機能性食品原料・化粧品原料の販売、化粧品の通信販売およびOEMを中心とした事業展開をしています。

バリューチェーン



化粧品 BU

国内外の原料素材メーカーのあらゆる素材を選別し、各大手メーカー含め、数多くのユーザーに供給しています。各種化粧品原料販売を中心におEMなど関連商品の開発、化粧品原料の受託・開発をおこなっています。また、アプロスにおいてはスキンケア化粧品の通信販売、アインズラボにおいては、国内外のクライアントの国内マーケットの化粧品導入支援業務をおこなっています。

食品原料 BU

海外大手メーカーの酵母エキス・タンパク加水分解物をはじめとする天然調味料、トマトパウダー・乾燥ポテト・果汁パウダーなどの農産加工物、ボーエン化成の畜肉エキス・果汁パウダー・野菜エキスなどを加工食品メーカー向けに販売し、独自技術を強みとする受託加工を展開しています。機能性食品の領域においては、「くろ酢乾燥エキス」・「夕顔美人粉末」等の自社特許原料をはじめとする多くの品目の機能性食品原料や自社企画製品を健康食品メーカーに販売しています。安全・安心・安定供給への取り組みはもちろん、お客様の課題解決に主眼を置いた「価値」をご提案します。

ファルマネット BU

ドラッグストアおよび薬局・薬店に向けて一般用医薬品・健康食品などの販売をおこなうほか、ストアブランド品の提案や品揃え・棚割り支援などのリテール・サポートも展開しています。

ライフサイエンス BU

創薬支援・体外診断用医薬品、医療機器および薬事サポート事業を行っています。

イワキ株式会社

一般用医薬品、機能性食品、輸入化粧品、食品原料、機能性食品原料、化粧品原料の販売およびOEM受託製造等をおこなうB to Bビジネス、また、通販化粧品の企画販売および各種自社取扱商品のECを展開するダイレクトマーケティングビジネス、大きく2つの機能を持つアステナグループの中核企業です。この2つのビジネスにより、卸売・商社機能をさらに磨き上げる一方、新しい提供価値を探索し続けることで、「モノ」ではなく「課題の解決」の提供を志向し、お客様の「Health & Beauty Care (健康・美・食)」に貢献する商品・サービスを提供していきます。

アプロス株式会社

2002年にイワキグループ化粧品通信販売会社として東京・日本橋で創業し、現在は“日本一売れている化粧品下地”の「シルキーカバーオイルブロック」を代表とする自社ブランド「cellfuture (セルフューチャー)」をメインに事業を展開しています。スキンケア26品目、マイクロアップ20品目超の商品でテレビ・web・雑誌・新聞などのマス媒体にて販売活動を展開しています。自社の企業理念でもある「本当に良い商品を、今までにない新しい価値観で世界中の人々に、夢・感動・幸せを提供し、喜びにみちた社会の創造に役立つ」というビジョンを掲げ、事業を取り組んでいます。

マルマンH&B株式会社

「確かなモノづくり」で高品質な製品を、というコンセプトのもと、さまざまな製品開発と市場への展開をおこなってきました。プラセンタやプロポリスなどの「健康食品」、禁煙パイポや音波振動歯ブラシなどの「生活雑貨」、オリジナル化粧品ブランド「Pureal(ピュアリ)」など身近な商品群を通じ、人々の健やかで快適な生活の実現に向き合うことを実践しています。私たちは、これからも少子・超高齢社会のニーズに応え世界中のより多くの人々の暮らしに寄り添い成長し続ける企業を目指します。

株式会社アインズラボ

海外化粧品の取り扱いを希望するクライアントや日本のマーケットに商品を販売したい海外メーカーに対するコンサルテーションサービス、各種機能を提供しています。お客様の薬事・物流部門に代わり許認可業務を行う「化粧品・医薬部外品輸入代行」をはじめ、「化粧品・医薬部外品分析」「化粧品・医薬部外品の広告表現適法チェック」など、化粧品ビジネスをワンストップで幅広くサポートしています。

ボーエン化成株式会社 ※持分法適用会社

チキン、ビーフ、ポーク、かつおなどの粉末とペースト天然調味料、果汁パウダー、野菜エキスパウダーといった幅広い食品原料を製造販売しています。

会社概要情報

会社名	イワキ株式会社
本社住所	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号
事業概要	一般用医薬品の販売、化粧品・食品原料の販売、医療機器の製造販売、体外診断用医薬品の製造販売
主要な事業所	本社、大阪オフィス、富山オフィス、福岡オフィス、ノーススクエア（東京都北区）
設立	2020年7月
代表者	代表取締役会長 瀬戸口 智（取締役社長 大森 伸二）
資本金	3億円

会社名	アプロス株式会社
本社住所	〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目16番1号 東貨ビル6階
事業概要	化粧品の製造販売、健康食品の製造販売
主要な事業所	本社
設立	2000年4月
代表者	代表取締役社長 立藤 智基（取締役会長 瀬戸口 智）
資本金	9千万円

会社名	マルマンH&B株式会社
本社住所	〒101-0048 東京都千代田区神田司町二丁目2番12号
事業概要	健康食品・バイオ・生活雑貨・化粧品の製造販売
主要な事業所	本社
設立	2018年7月
代表者	代表取締役社長 溝田 勝彦（取締役会長 瀬戸口 智）
資本金	1億円

会社名	株式会社アインズラボ
本社住所	〒650-0023 兵庫県神戸市中央区栄町通五丁目1番17号
事業概要	化粧品／医薬部外品製造販売
主要な事業所	本社・第四倉庫（兵庫県西宮市）・その他提携許可倉庫有
設立	2010年11月
代表者	代表取締役社長 瀬戸口 智
資本金	100万円

会社名	ボーエン化成株式会社 ※持分法適用会社
本社住所	〒351-0115 埼玉県和光市新倉七丁目9番32号
事業概要	食品原料（天然調味料、乾燥野菜、乳製品、果汁・茶の加工品）およびその他食品の製造・販売
主要な事業所	本社工場
設立	1965年4月



医薬事業

医薬品 BU

医療用医薬品分野、一般用医薬品分野を中心に、近年、特に市場が大きく成長したジェネリック医薬品分野において、軟膏やクリーム・ローションなどの半固体製剤、錠剤・散剤など固体剤の製造・販売をおこなっています。美容医療分野では、皮膚領域における医療関係者との絆を強みとし、ドクターズコスメを展開しています。

バリューチェーン



医薬品 BU

高品質かつ適正価格のジェネリック医薬品の開発・製造・販売を通じて、人々の保健に貢献しています。主力の副腎皮質ホルモン皮膚外用剤、外用抗真菌剤では、使いやすさなどのニーズに対応した軟膏・クリーム・ローション・液剤・ゲル剤の5剤形を揃えています。先発品がない付加価値をつけた製剤も開発し、有効性・安全性の確保とともにMRの専門知識・情報提供も加え、専門医からも信頼ある半固体製剤のトップメーカーとして高い市場シェアを有しています。長年にわたる皮膚外用剤の研究およびさまざまな剤形に関する技術の蓄積により、製剤設計から実生産まで幅広い受託サービスを展開し、多品種少量生産から大量生産まで、柔軟に対応しています。美容医療分野では、美容施術効果を高め確実に効果を感じられる美容クリニック向け化粧品「ナビジョンDR」を中心に事業を展開しています。美容医療の市場規模は年々拡大しているものの、興味を持っていても施術を受けることはハードルが高いと考える方が多いのも事実です。私たちはドクターズコスメを通じて美容医療をより身近な存在にし、理想の肌を手に入れたい方をサポートしていきます。

岩城製薬株式会社 岩城製薬株式会社

1931年創業以来、医療用医薬品と一般用医薬品を柱に製造・販売をしております。皮膚外用剤では国内一番の品揃えを誇り、高い市場占有率を確保しています。また、製剤設計から実生産まで幅広い受託サービスを展開しており、蒲田事業所内に研究部門と製造部門を有するメリットを活かし、研究開発から製造まで一体的かつ一貫して受託することが可能です。美容医療分野では美容皮膚医療に基づいたドクターズコスメを展開しています。



岩城製薬佐倉工場株式会社 岩城製薬佐倉工場株式会社

「西の長崎、東の佐倉」と言われる蘭学の盛んな土地であった千葉県佐倉市において2020年7月に始動した、医薬品製造受託会社です。生産可能な剤型としては注射剤、固体剤、外皮用剤、液剤であり、受託製造に関しては治験薬から商用生産に至るまでの生産能力と生産技術を有しています。また、多くの分析機器を備えていることから、各種分析への対応も可能です。グループ内の主要医薬品製造工場として、設備、技術、品質について今後もレベルアップしていきます。



会社概要情報

会社名	岩城製薬株式会社
本社住所	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号
事業概要	医療用医薬品、一般用医薬品、動物用医薬品等の製造・販売 各種製剤の受託合成
主要な事業所	本社、蒲田事業所など
設立	1948年9月
代表者	代表取締役社長 西村 泰輔 (取締役会長 岩城 慶太郎)
資本金	2億1千万円

会社名	岩城製薬佐倉工場株式会社
本社住所	〒285-0808 千葉県佐倉市太田字寺ノ作2183番1号
事業概要	医療用医薬品の製造
主要な事業所	本社工場
設立	2020年4月
代表者	代表取締役会長 岩城 慶太郎 (取締役工場長 石塚 毅)
資本金	1億円



化学品事業

表面処理薬品 BU スペシャリティマテリアル BU 表面処理設備 BU

表面処理薬品の先端を目指して、プリント基板・電子部品・半導体・自動車の4セグメントを中心に研究開発や新しい製造方法の開発に注力しています。また、プリント基板製造に欠かせない装置を製造販売し、薬品と装置の総合的なソリューションを提供します。

バリューチェーン



表面処理薬品 BU

表面処理薬品は4つの大きな市場セグメントに向けて、グローバルに高品質高性能の薬品を提供しています。プリント基板セグメント向けにビルドアップ基板を中心とした高機能ビアフィル用めっき薬品や、精度の高いシード層エッチング液を提供し、高付加価値分野で高い評価を受けています。電子部品セグメント向けにはMLCC素材に適応したスズめっき薬品を軸に、いち早く中性浴を市場に投入することで、その使用感や特性から各国の受動部品に多く採用されています。半導体セグメントではセンサーやパワーモジュール向けに種々薬品を提供しています。また、今後変化が大きい自動車用途については、常に次世代の新しいニーズにお応えすべく開発を進めています。

スペシャリティマテリアル BU 表面処理設備 BU

各種めっき処理に関する機器・装置や金属塗および薬品原料、消耗品の販売をおこなっています。
またグループ会社の東京化工機では、プリント基板製造に欠かせない装置を製造販売しており、薬品と装置の総合的なソリューションを提供しています。

メルテックス株式会社

高付加価値の表面処理薬品の提供をおこない、お客様のご要望にお応えし、あるいは独自に次世代に要求される特性を考え研究開発に取り組んでいます。エレクトロニクス産業では5Gへの移行や6Gへの準備が進み、変化のスピードが益々速まる中、当社は香港、中国（天津・深圳）、台湾、韓国、タイにグループ会社を持ち、グローバルにサービスを提供し、「お客様の不・用事を解決することを通じて社会に貢献する」を理念とし開発に取り組んでいます。



東海メルテックス株式会社

東海メルテックスはアルカリエッチング液の製造・回収・リサイクルをおこなう環境配慮型の薬品製造工場です。また、ここで造られる高品質の硫酸銅は半導体用途を含め市場で高い評価を得ています。今後は製造する製品品目を増やし、市場のニーズにお応えしていきます。



Meltex Asia (Thailand) Co., Ltd.

メルテックスがタイに持つ薬品製造会社です。グローバル品質の製造も達成し、BCPの観点から製品目を徐々に増やしています。当社はタイ国内や ASEAN諸国向けだけでなく、中国や韓国、そして日本にも薬品を提供しています。



会社概要情報

会社名	メルテックス株式会社
本社住所	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号
事業概要	表面処理薬品の製造・販売 電子工業用薬品の製造販売 化学機器の設計・施工および販売 化学薬品、金属の分析および回収 プリント配線板の製造プラントの製造・販売
主要な事業所	本社、CSセンター（埼玉県さいたま市）、熊谷工場など
設立	1960年10月
代表者	代表取締役社長 古橋 勝美
資本金	4億8千万円

会社名	東海メルテックス株式会社
本社住所	〒510-0875 三重県四日市市大治田三丁目4番45号
事業概要	表面処理薬品の製造
主要な事業所	本社工場
設立	1951年7月
代表者	代表取締役社長 田中 秀明
資本金	42百万円

会社名	Meltex Asia (Thailand) Co., Ltd.
本社住所	Amata City Chonburi Industrial Estate Phase 8 700/831 Moo 6, Tambol Nongtumlueng, Amphur Phanthong, Chonburi 20160
事業概要	表面処理薬品の製造・販売 電子工業用薬品の製造販売
主要な事業所	本社工場
設立	2012年8月

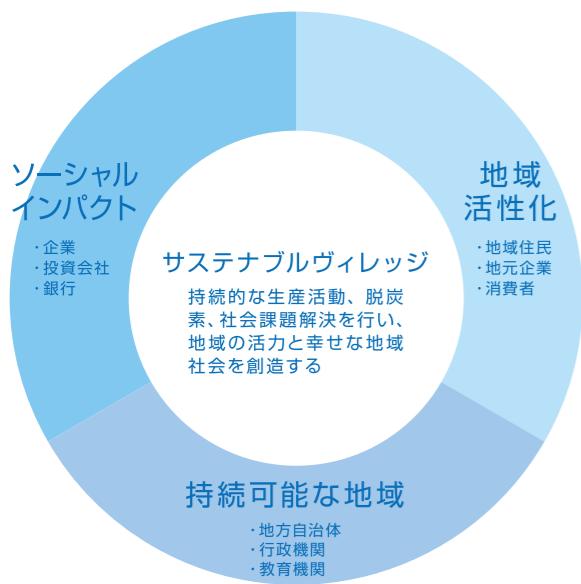
その他事業

その他では、社会的な課題の解決を目指すソーシャルインパクト事業を展開しております。特に地域社会と共に事業を創り上げる地域共創型の事業に力を入れております。2014年に「まち・ひと・しごと創生『長期ビジョン』」が策定され、人口急減・超高齢化の進展、将来の地域社会の存続危機という課題に対する政策が実行されてきました。その結果、社会的な課題の認識は進みましたが、それらの多くは未解決です。当社は能登半島の最先端に位置する石川県珠洲市に拠点を置き、地域のみなさまとともに、1次産業、エネルギー、ツーリズム、人材、教育の領域における地域共創事業を展開し、循環型地域経済の構築に貢献します。

POINT

石川県珠洲市を拠点に地域社会と協力関係を築き地域資源を発掘し、そこから社会課題の解決につながる新規事業を創出します。

大きな構想を共有しながらそれぞれの目標を達成することが重要です



地域循環型経済の構築を目指して当社が実施している事業

人材・教育事業

次世代を担う人材が地域社会で生き生きと働くことができる未来をつくるため、地域企業、地域住民、地方自治体と協力し、人材・教育に関する事業をおこなっています。

ふるさと納税事業

地域社会を応援する関係人口を創出し、持続可能な地域づくりを地方自治体が主導で行うことを支援するため、ふるさと納税のプラットフォームを構築しています。

地域商社事業

地域資源を見直し、環境負荷が低いプロダクトを発掘・開発し、地域社会の発展に貢献する商品開発、商品販売をおこなっています。

投資事業

地域社会の発展に貢献し、ソーシャルインパクトを創出するベンチャーを中心としたさまざまな企業に投資しています。また投資先と自社事業のシナジーを生み出し、持続可能な地域社会の発展に貢献します。

研究開発事業

大学などの教育機関やその他研究機関と連携し、農業や畜産業において環境負荷を低減する仕組みや技術の研究開発に取り組みます。

アステナミネルヴァ株式会社 ASTENA Minerva

社会課題解決型の事業を新規立案、運営する会社として、イワキ総合研究所を商号変更し、2021年12月に新たにアステナミネルヴァとしてスタートしました。グループ会社である「のとSDGsファンド」が投資する事業とシナジーを創出し、1次産業領域、エネルギー領域、人材領域、教育領域を中心とした事業を展開します。

奥能登SDGs投資事業有限責任組合（のとSDGsファンド）

珠洲市をはじめとした能登地域を中心に地域の資産・資源を有効利活用した持続可能なビジネスの創出およびSDGsに資する事業をおこなう企業を支援するモデルをつくり、社会変革の実現とSDGs達成に向けた最初の一歩を能登地域から踏み出すことを目指して2021年7月に設立されました。アステナホールディングスが、LPとして出資しています。

イシカワズカン株式会社

アステナミネルヴァの人材事業を行う会社として、2022年12月にアステナミネルヴァの連結子会社となった人材サービス会社です。石川県内で働く若者を増やすことを目指して、石川県内の企業と連携し石川県の人材マーケットのさらなる活性化を目指します。

AMトレーディング株式会社

アステナミネルヴァの地域商社事業を行う会社として、2023年1月に設立した会社です。

TUAT1号投資事業有限責任組合（TUATファンド）

TUATファンドは規制緩和により、2022年4月から国立大学が民間ファンドに直接出資が可能になったことを受けて2023年2月に設立されました。アステナホールディングスがLPとして出資し、アステナミネルヴァとのシナジーを見込んでおります。主たる投資先は、農学分野（特に、脱炭素に資する循環型畜産業、スマート農業、持続可能な食料生産）の研究成果を活用したスタートアップ企業を想定しております。

会社概要情報

会社名

アステナミネルヴァ株式会社

本社住所

〒927-1215 石川県珠洲市上戸町北方4字177番地3

事業概要

主に地方創生に関する事業

主要な事業所

本社

設立

2021年12月（株式会社イワキ総合研究所より社名変更）

代表者

代表取締役社長 清水 雅樂乃

資本金

1千万円



会社概要

(2022年11月 現在)

社名	アステナホールディングス株式会社
本社	〒103-8403 東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号
	TEL: 03-3279-0481
創業	1914年(大正3年)7月
設立	1941年(昭和16年)9月
売上高	496億円 (2022年11月期)
資本金	45億57百万円 (2022年11月30日現在)
グループ従業員数	連結1,383名
主要取引銀行	みずほ銀行・三菱UFJ銀行・三井住友銀行ほか

役員

(2023年2月 現在)

代表取締役社長	岩城 慶太郎
取締役副社長	瀬戸口 智
社外取締役	川野 肇
社外取締役	二之宮 義泰
社外取締役	永井 恒男
社外取締役	永井 三岐子
常勤監査役	磯部 俊光
常勤監査役	渡邊 弘行
監査役	秋山 卓司
監査役	古川 和典